

中学校部活動運営等業務 外部委託の拡大について

1 趣旨

中学校の部活動は、生徒の文化・スポーツに親しむ機会を確保するとともに、責任感・連帯感や自主性の育成にも寄与する活動であり、本市においては約8割の生徒が参加しています。

一方で、近年、顧問の不在等による部活動数の減少や教職員の負担が課題となっており、部活動の維持が困難なケースが生じており、課題解消に向けて、令和6年4月から市内中学校5校(5部活)^{※1}において、部活動の外部委託を試行実施しています。

試行実施の結果、当該手法が生徒の文化・スポーツに親しむ機会の確保、教職員の負担軽減に一定の効果が確認できたため、顧問の異動等により存続が危ぶまれる部活動等を対象として、令和7年4月から、試行実施の5校(5部活)に加え市内中学校16校(43部活)において外部委託を実施するものです。

※1 試行実施の5校(5部活)

第一中学校、豊津西中学校、竹見台中学校	バドミントン部(男女)
高野台中学校	女子サッカー部(拠点校 ^{※2})
第三中学校	陸上競技部(拠点校 ^{※2})

※2 拠点校 当該部活動がない他校生徒を受け入れることのできる学校

2 外部委託の主な効果

- (1) 生徒の活動機会の確保
- (2) 専門的な技術指導の確保
- (3) 担当教員の部活動指導に伴う時間外在校等時間の削減(月当たり30時間程度)

4 予算額

(1) 歳出予算 618千円

節名称	予算額(千円)	説明等
報償費	24	プロポーザル実施要領策定に係る学識経験者からの意見聴取の謝礼
備品購入費	594	拠点校部活動設置に係る備品購入費

(2) 債務負担行為

事項	吹田市立中学校における部活動管理運営等業務
期間	令和6年度(2024年度)～令和8年度(2026年度)
限度額	321,534千円

5 今後の予定

令和7年(2025年)1月	プロポーザル方式による事業者公募
2月	契約締結
3月	教職員への説明、生徒・保護者への説明会の実施
4月	中学校(16校、43部活)の部活動管理運営の業務委託を開始(令和9年3月まで) ※5校(5部活)については令和7年度も継続して委託実施